

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公開番号】特開 2021-144683 (P2021-144683A)

【公開日】令和 3 年 9 月 24 日 (2021.9.24)

【年通号数】公開・登録公報 2021-045

【出願番号】特願 2020-160176 (P2020-160176)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0482 (2013.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0482

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 25 日 (2021.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスプレイ生成構成要素と通信するコンピュータシステムにおいて、

前記ディスプレイ生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムのホーム画面ユーザインタフェース上に配置するためのユーザインタフェースオブジェクトを選択するための第 1 のユーザインタフェースを表示することであって、前記第 1 のユーザインタフェースは、第 1 のアプリケーションに対応するアプリケーションコンテンツを含む第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを含む、ことと、

前記第 1 のユーザインタフェースを表示している間に、前記第 1 のユーザインタフェース内の個別の位置に向けられた第 1 のユーザ入力を検出することと、

前記第 1 のユーザインタフェース内の前記個別の位置に向けられた前記第 1 のユーザ入力を検出したことに応答して、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの 1 つ以上の構成オブションを 1 つ以上の所定の構成オブションであって前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトが該 1 つ以上の所定の構成オブションで予め構成されている、1 つ以上の所定の構成オブションとは異なる構成オブションに変更するための構成ユーザインタフェースを表示することであって、

前記 1 つ以上の所定の構成オブションは、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトについての第 1 のサイズを含み、

前記構成ユーザインタフェースは、前記 1 つ以上の所定の構成オブションで予め構成され且つ前記構成ユーザインタフェースの第 1 の大きさを占める前記第 1 のサイズで表示される前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの表現を含む、ことと、

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現を前記 1 つ以上の所定の構成オブションで前記構成ユーザインタフェース内に表示する間に、前記構成ユーザインタフェースに向けられた 1 つ以上の入力を検出することと、

前記構成ユーザインタフェースに向けられた前記 1 つ以上の入力を検出したことに応答して、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現のサイズを、前記第 1 のサイズから、前記第 1 のサイズとは異なる第 2 のサイズに変更することであって、前記第 2 のサイズは、前記構成ユーザインタフェースの前記第 1 の大きさとは異なる前記構成ユーザインタフェースの第 2 の大きさを占める、ことと

を含む、方法。

【請求項 2】

前記第 1 のユーザインタフェースは、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトとは異なり、かつ第 2 のアプリケーションに対応するアプリケーションコンテンツを含む、第 2 のユーザインタフェースオブジェクトを含み、前記方法は、

前記第 1 のユーザインタフェース内の前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトに向けられたユーザ入力を検出したことに応答して、前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトの前記 1 つ以上の構成オプションを、1 つ以上の所定の構成オプションであって前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトが該 1 つ以上の所定の構成オプションで予め構成されている、1 つ以上の所定の構成オプションとは異なる構成オプションに変更するための構成インタフェースを表示することであって、

前記 1 つ以上の所定の構成オプションは、前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトについての第 3 のサイズを含み、

前記構成ユーザインタフェースは、前記 1 つ以上の所定の構成オプションで予め構成され且つ前記構成ユーザインタフェースの第 3 の大きさを占める前記第 3 のサイズで表示される前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトの表現を含む、ことと、

前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現を前記 1 つ以上の所定の構成オプションで前記構成ユーザインタフェース内に表示する間に、前記構成ユーザインタフェースに向けられた 1 つ以上の入力を検出することと、

前記構成ユーザインタフェースに向けられた前記 1 つ以上の入力を検出したことに応答して、前記第 2 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現のサイズを、前記第 3 のサイズから、前記第 3 のサイズとは異なる第 4 のサイズに変更することであって、前記第 3 のサイズは、前記構成ユーザインタフェースの前記第 3 の大きさとは異なる前記構成ユーザインタフェースの第 4 の大きさを占める、ことと

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現の前記サイズを前記第 1 のサイズから前記第 2 のサイズに変更した後に、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを前記第 1 のユーザインタフェースとは異なる個別のユーザインタフェースに追加する要求に対応する第 2 のユーザ入力を検出することと、

前記第 2 のユーザ入力を検出したことに応答して、前記個別のユーザインタフェース内に前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを前記第 2 のサイズで表示することと

を含む、請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のユーザインタフェースは、異なるアプリケーションに対応するアプリケーションコンテンツを含む複数のユーザインタフェースオブジェクトの表現を含み、前記複数のユーザインタフェースオブジェクトは、同じ配置位置に関連付けられ、前記方法は、

前記第 1 のユーザインタフェースを表示する間に、前記同じ配置位置に関連付けられたアプリケーションコンテンツを含む前記複数のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現の位置に対応する、前記第 1 のユーザインタフェース内の位置に向けられた第 3 のユーザ入力を検出することと、

前記第 3 のユーザ入力を検出したことに応答して、

前記第 3 のユーザ入力が、アプリケーションコンテンツを含む複数のユーザインタフェースオブジェクトを前記個別のユーザインタフェースに追加する要求に対応する、との判定に従って、

前記個別のユーザインタフェース内の個別の配置位置に、アプリケーションコンテンツを含む前記複数のユーザインタフェースオブジェクトのうちの 1 つを表示することであって、前記個別の配置位置は、前記第 3 のユーザ入力に従って選択される、ことと、

アプリケーションコンテンツを含む前記複数のユーザインタフェースオブジェクトを、前記個別の配置位置と関連付けることにより、アプリケーションコンテンツを含む前

記複数のユーザインタフェースオブジェクトの異なるユーザインタフェースオブジェクトが、前記個別の配置位置において異なる時間に表示されることと

を含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記個別のユーザインタフェースを表示する間に、前記個別のユーザインタフェース内の前記個別の配置位置に向けられた第4のユーザ入力を検出することと、

前記第4のユーザ入力を検出したことに応答して、

前記個別の配置位置が、アプリケーションコンテンツを含む前記複数のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現の位置に対応するとの判定に従って、前記同じ配置位置に関連付けられた前記複数のユーザインタフェースオブジェクトの構成要素ユーザインタフェースオブジェクトを変更するための構成ユーザインタフェースを表示すること

を含む、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記第1のユーザインタフェースオブジェクトについての1つ以上の構成オプションを変更するための前記構成ユーザインタフェースは、前記第1のユーザインタフェースオブジェクトの前記サイズを前記第1のサイズから、前記第2のサイズに変更するための1つ以上の第1の制御を含む、

請求項1から5のいずれか一項に記載の方法。

【請求項7】

前記第1のユーザインタフェースオブジェクトについての1つ以上の構成オプションを変更するための前記構成ユーザインタフェースは、前記第1のユーザインタフェースオブジェクトのタイプを第1のタイプから、前記第1のユーザインタフェースオブジェクトの前記第1のタイプとは異なる第2のタイプに変更するための1つ以上の第2の制御を含む、

請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記1つ以上の第1の制御と前記1つ以上の第2の制御は、アクティブにされると、前記第1のユーザインタフェースオブジェクトを自動的に選択された配置位置に追加させるアフォーダンスと同時に表示される、

請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記第1のユーザインタフェース内に表示される前記第1のユーザインタフェースオブジェクトは、前記第1のアプリケーションからの現在のアプリケーションデータを含み、前記方法は、

前記第1のユーザインタフェース内に前記第1のユーザインタフェースオブジェクトを表示している間に、前記第1のユーザインタフェースオブジェクトに含まれるアプリケーションデータが前記第1のアプリケーション内で更新されたとの判定に従って、前記第1のアプリケーションから更新されたアプリケーションデータを表示するために、前記第1のユーザインタフェース内の前記第1のユーザインタフェースオブジェクトを更新することを含む、

請求項1から8のいずれか一項に記載の方法。

【請求項10】

前記第1のユーザインタフェース内に表示される前記第1のユーザインタフェースオブジェクトは、前記第1のアプリケーションからのユーザ固有のアプリケーションデータを含む、

請求項1から9のいずれか一項に記載の方法。

【請求項11】

前記第1のユーザインタフェース内の前記個別の位置に向けられた前記第1のユーザ入力を検出したことに応答して、

前記第1のサイズで前記第1のユーザインタフェースオブジェクトを、前記1つ以上の第

1 の制御と同時に表示すること

を含む、請求項 6 から 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記 1 つ以上の第 1 の制御と、アプリケーションコンテンツを含む前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトとを同時に表示する間に、前記 1 つ以上の第 1 の制御のうちの少なくとも 1 つをアクティブにする 1 つ以上のユーザ入力を検出することと、

前記 1 つ以上の第 1 の制御のうちの前記少なくとも 1 つをアクティブにする前記 1 つ以上のユーザ入力を検出したことに応答して、

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトに対応するアプリケーションデータがロードされている間に、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの代わりにブレースホルダオブジェクトを表示することと、

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトに対応する前記アプリケーションデータがロードされた後に、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを前記ブレースホルダオブジェクトの代わりに表示することと

を含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記 1 つ以上の第 1 の制御と同時に表示される前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトは、前記第 1 のユーザインタフェースの背景とは別個に移動するようにアニメーション化される、

請求項 1 1 又は 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記 1 つ以上の第 1 の制御と同時に表示される前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトは、前記ユーザインタフェースの前記背景に対して模擬された z 方向に傾斜するようにアニメーション化される、

請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトについての 1 つ以上の構成オプションを変更するための前記構成ユーザインタフェース及び前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを同時に表示している間に、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクト用のユーザ選択された配置位置へドラッグする要求に対応するユーザ入力の初期部分を検出することと、

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記ユーザ選択された配置位置にドラッグする前記要求に対応する前記ユーザ入力の前記初期部分を検出したことに応答して、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトが前記ユーザ入力の継続と共に移動可能であることを示すために、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの見掛けを変更することと

を含む、請求項 1 から 1 4 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記ホーム画面ユーザインタフェースのページの第 1 の部分上に前記第 1 のユーザインタフェースがオーバーレイされ、前記ホーム画面ユーザインタフェースの前記ページの第 2 の部分は、前記第 1 のユーザインタフェースと同時に視認可能であり、前記ホーム画面ユーザインタフェースの前記ページは複数のアプリケーションアイコンを含み、前記複数のアプリケーションアイコンの 1 つ以上は前記ページの第 2 の部分内で視認可能である、

請求項 1 から 1 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記第 1 のユーザインタフェース内に、異なるアプリケーションに対応するアプリケーションコンテンツを含む第 1 の複数のユーザインタフェースオブジェクトを含む第 1 の予め構成されたユーザインタフェースオブジェクトグループを表示し、前記第 1 の予め構成されたユーザインタフェースオブジェクトグループは、個別のユーザインタフェース上に配置されると、前記第 1 の予め構成されたユーザインタフェースオブジェクトグループに

含まれる異なるサブセットの、アプリケーションコンテンツを含む前記第 1 の複数のユーザインタフェースオブジェクトを、前記第 1 の予め構成されたユーザインタフェースオブジェクトグループの配置位置において異なる時間に表示する、

請求項 1 から 1 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 1 8】

ディスプレイ生成構成要素と、

入力要素と、

1 つ以上のプロセッサと、

を備えるコンピュータシステムであって、

1 つ以上のプログラムを記憶したメモリと、を備え、前記 1 つ以上のプログラムが、前記 1 つ以上のプロセッサによって実行されるように構成されており、前記 1 つ以上のプログラムが、

前記ディスプレイ生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムのホーム画面ユーザインタフェース上に配置するためのユーザインタフェースオブジェクトを選択するための第 1 のユーザインタフェースを表示し、前記第 1 のユーザインタフェースは、第 1 のアプリケーションに対応するアプリケーションコンテンツを含む第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを含み、

前記第 1 のユーザインタフェースを表示している間に、前記第 1 のユーザインタフェース内の個別の位置に向けられた第 1 のユーザ入力を検出し、

前記第 1 のユーザインタフェース内の前記個別の位置に向けられた前記第 1 のユーザ入力を検出したことに応答して前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの 1 つ以上の構成オプションを 1 つ以上の所定の構成オプションであって前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトが該 1 つ以上の所定の構成オプションで予め構成されている、1 つ以上の所定の構成オプションとは異なる構成オプションに変更するための構成ユーザインタフェースを表示し、

前記 1 つ以上の所定の構成オプションは、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトについての第 1 のサイズを含み、

前記構成ユーザインタフェースは、前記 1 つ以上の所定の構成オプションで予め構成され且つ前記構成ユーザインタフェースの第 1 の大きさを占める前記第 1 のサイズで表示される前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの表現を含み、

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現を前記 1 つ以上の所定の構成オプションで前記構成ユーザインタフェース内に表示する間に、前記構成ユーザインタフェースに向けられた 1 つ以上の入力を検出し、

前記構成ユーザインタフェースに向けられた前記 1 つ以上の入力を検出したことに応答して、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現のサイズを、前記第 1 のサイズから、前記第 1 のサイズとは異なる第 2 のサイズに変更し、前記第 2 のサイズは、前記構成ユーザインタフェースの前記第 1 の大きさとは異なる前記構成ユーザインタフェースの第 2 の大きさを占める

命令を含む、コンピュータシステム。

【請求項 1 9】

前記 1 つ以上のプログラムが、請求項 2 から 1 7 のいずれか一項に記載の方法を実行する命令を含む、請求項 1 8 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 2 0】

命令を含むプログラムであって、前記命令はディスプレイ生成構成要素及び入力要素を備えたコンピュータシステムによって実行されると、前記コンピュータシステムに、

前記ディスプレイ生成構成要素を介して、前記コンピュータシステムのホーム画面ユーザインタフェース上に配置するためのユーザインタフェースオブジェクトを選択するための第 1 のユーザインタフェースを表示し、前記第 1 のユーザインタフェースは、第 1 のアプリケーションに対応するアプリケーションコンテンツを含む第 1 のユーザインタフェースオブジェクトを含む、表示させ、

前記第 1 のユーザインタフェースを表示している間に、前記第 1 のユーザインタフェース内の個別の位置に向けられた第 1 のユーザ入力を検出させ、

前記第 1 のユーザインタフェース内の前記個別の位置に向けられた前記第 1 のユーザ入力を検出したことに応答して前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの 1 つ以上の構成オプションを 1 つ以上の所定の構成オプションであって前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトが該 1 つ以上の所定の構成オプションで予め構成されている、1 つ以上の所定の構成オプションとは異なる構成オプションに変更するための構成ユーザインタフェースを表示させ、

前記 1 つ以上の所定の構成オプションは、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトについての第 1 のサイズを含み、

前記構成ユーザインタフェースは、前記 1 つ以上の所定の構成オプションで予め構成され且つ前記構成ユーザインタフェースの第 1 の大きさを占める前記第 1 のサイズで表示される前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの表現を含み、

前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現を前記 1 つ以上の所定の構成オプションで前記構成ユーザインタフェース内に表示する間に、前記構成ユーザインタフェースに向けられた 1 つ以上の入力を検出させ、

前記構成ユーザインタフェースに向けられた前記 1 つ以上の入力を検出したことに応答して、前記第 1 のユーザインタフェースオブジェクトの前記表現のサイズを、前記第 1 のサイズから、前記第 1 のサイズとは異なる第 2 のサイズに変更させ、前記第 2 のサイズは、前記構成ユーザインタフェースの前記第 1 の大きさとは異なる前記構成ユーザインタフェースの第 2 の大きさを占める、プログラム。

【請求項 21】

前記コンピュータシステムによって実行されると、請求項 2 から 17 のいずれか一項に記載の方法を前記コンピュータシステムに実行させる、命令を更に含む、請求項 20 に記載のプログラム。